

平成26年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月10日

上場会社名 株式会社 技研製作所
 コード番号 6289 URL <http://www.giken.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 北村 精男
 (氏名) 東條 次郎

上場取引所 東
 TEL 088-846-2933

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第1四半期の連結業績(平成25年9月1日～平成25年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第1四半期	3,220	135.6	466	—	497	—	265	—
25年8月期第1四半期	1,366	3.9	△416	—	△404	—	△250	—

(注) 包括利益 26年8月期第1四半期 233百万円 (—%) 25年8月期第1四半期 △234百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年8月期第1四半期	12.54	—
25年8月期第1四半期	△11.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第1四半期	21,287	70.6	15,029	70.6	15,029	70.6
25年8月期	20,912	71.6	14,965	71.6	14,965	71.6

(参考) 自己資本 26年8月期第1四半期 15,029百万円 25年8月期 14,965百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年8月期	—	6.00	—	8.00	14.00	14.00
26年8月期	—	—	—	—	—	—
26年8月期(予想)	—	7.00	—	8.00	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年8月期の連結業績予想(平成25年9月1日～平成26年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,300	37.8	730	597.5	700	289.4	380	543.8	17.92
通期	13,500	28.8	1,430	126.5	1,380	99.8	760	88.9	35.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年8月期1Q	21,899,528 株	25年8月期	21,899,528 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年8月期1Q	692,128 株	25年8月期	692,078 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年8月期1Q	21,207,400 株	25年8月期1Q	21,207,541 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は完了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の建設業界は、東日本大震災からの復興および緊急経済対策に伴う事前防災・減災対策が進み、公共事業が堅調に推移しました。当社グループにおきましても、防災対策をはじめとするインフラ整備事業での圧入技術の採用拡大をうけ、全体として好調に推移しました。

当社グループでは、一本一本の杭を圧入で地盤に深く挿し込み、地球にしっかりと支えられる強靱な構造体を構築する「インプラント工法」に基づく防災・減災技術を早くから提唱し実践してまいりました。被災地の復興はもとより、災害に脆弱な我が国の国土を強化し、国民の生命や財産を守る国土防災におけるバックボーンとなる技術として、国際圧入学会（I P A）や全国圧入協会（J P A）などと協働して、その普及拡大に努めております。粘り強く災害に強い構造体を、国民の視点に立った建設工事のあるべき姿「建設の五大原則」を遵守して構築する当社グループの「インプラント工法」は、南海トラフ巨大地震などの大規模地震と大津波に備える防災インフラの再整備を中心に、都市インフラ整備全般に対しその提案依頼や実際の採用が拡大しております。

一方、科学的手法を用いた圧入工法の基準化と、その優位性を可視化するために社内体制を整え、「圧入の家元」として世界の関係者を日本へ導引する当社独自のグローバル展開手法の構築に着手いたしました。また海外の文化や市場動向に左右されない商品、すなわち圧入工法に必要な機械と施工ノウハウをパッケージ化して提供する総合的な商品化も進めております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、そうした防災・減災対策や老朽化対策などでのインフラの再整備需要の高まりをうけ、ハット形鋼矢板と鋼管杭の二種類の杭材を組み合わせる機能性と経済性に優れたインプラント構造壁を構築する新工法「コンビジャイロ工法」を実用化したのをはじめ、主に本設工事に用いられる杭材に対応する新型圧入機「サイレントパイラーF301」の販売を開始いたしました。また、エコサイクルなど、地下開発製品の先端技術の認知拡大も図っており、海外からの引き合いも増加しております。

こうした中で、当第1四半期連結累計期間における売上高は3,220百万円（前年同四半期比135.6%増）となりました。利益面におきましては、営業利益466百万円（前年同四半期は営業損失416百万円）、経常利益497百万円（前年同四半期は経常損失404百万円）、四半期純利益265百万円（前年同四半期は四半期純損失250百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ375百万円増加して、21,287百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金等の流動資産において337百万円、建設仮勘定等の固定資産において37百万円の増加があったことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ310百万円増加して、6,257百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金等の流動負債の増加412百万円に対し、長期借入金等の固定負債の減少101百万円の差引合計によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ64百万円増加して、15,029百万円となりました。これは利益剰余金等の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては平成25年10月11日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,507,428	4,368,132
受取手形及び売掛金	3,604,130	4,302,179
製品	722,056	528,730
仕掛品	1,206,893	1,625,433
未成工事支出金	22,095	17,708
原材料及び貯蔵品	642,481	1,138,785
繰延税金資産	363,065	395,819
その他	204,566	234,351
貸倒引当金	△14,775	△15,309
流動資産合計	12,257,940	12,595,831
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,095,764	2,091,494
機械装置及び運搬具	5,315,159	5,164,362
土地	4,840,313	4,839,445
建設仮勘定	533,966	732,091
その他	478,333	475,661
減価償却累計額	△6,467,429	△6,427,227
有形固定資産合計	6,796,109	6,875,827
無形固定資産		
無形固定資産	61,752	56,263
投資その他の資産		
繰延税金資産	471,952	468,366
その他	1,326,737	1,293,228
貸倒引当金	△1,537	△1,537
投資その他の資産合計	1,797,151	1,760,056
固定資産合計	8,655,013	8,692,147
資産合計	20,912,954	21,287,978

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,293,249	2,558,239
短期借入金	233,272	193,272
未払法人税等	219,053	260,223
賞与引当金	316,473	93,302
その他の引当金	20,053	12,302
その他	714,198	1,091,112
流動負債合計	3,796,300	4,208,452
固定負債		
長期借入金	858,516	810,198
製品機能維持引当金	473,321	449,014
その他	819,090	790,332
固定負債合計	2,150,927	2,049,545
負債合計	5,947,227	6,257,997
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,240,431	3,240,431
資本剰余金	4,400,749	4,400,749
利益剰余金	7,743,705	7,840,044
自己株式	△302,333	△302,359
株主資本合計	15,082,552	15,178,865
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,221	1,468
為替換算調整勘定	△112,604	△150,352
その他の包括利益累計額合計	△116,826	△148,884
純資産合計	14,965,726	15,029,981
負債純資産合計	20,912,954	21,287,978

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)
売上高	1,366,972	3,220,334
売上原価	1,040,463	1,969,532
売上総利益	326,508	1,250,801
販売費及び一般管理費	742,520	783,829
営業利益又は営業損失(△)	△416,011	466,972
営業外収益		
受取利息	705	273
不動産賃貸料	4,882	4,997
為替差益	9,797	26,591
その他	2,341	4,175
営業外収益合計	17,726	36,038
営業外費用		
支払利息	2,944	3,196
その他	3,185	2,771
営業外費用合計	6,129	5,967
経常利益又は経常損失(△)	△404,415	497,043
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△404,415	497,043
法人税等	△153,562	231,045
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△250,853	265,997
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△250,853	265,997

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△250,853	265,997
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,092	5,690
為替換算調整勘定	13,255	△37,747
その他の包括利益合計	16,348	△32,057
四半期包括利益	△234,505	233,939
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△234,505	233,939
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。